

瀬田川プランクトン調査結果速報

～ 第32報～

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成14年11月5日

1. 最も数が多かった種類（優占種）

植物プランクトン第1優占種



Cryptomonas sp.
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんでいる。
等長の2本の鞭毛を持つ。

動物プランクトン第1優占種



Codonella cratera
(スナカラムシ)
繊毛虫類

壺のような固い殻を持ち、その殻は砂粒を含む。色は黒色で、前が開いていて、その後ろにくびれがある。

コメント

植物プランクトン総細胞数は引き続き少なく推移しているが、珪藻に属するメロシラやキクロテラが、やや増加傾向にある。動物プランクトンは、繊毛虫に属するスナカラムシが最も多かった。本種は、毎年秋季に多く出現する種類である。

2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

(1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
繊毛虫類	<i>Codonella cratera</i>	71

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪虫類	<i>Synchaeta stylata</i>	29

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成14年11月5日

第32報

(2) 植物プランクトン

(網) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	10		
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> var. <i>crassa</i> *	10		
(藍) <i>Oscillatoria</i> sp.*	1		
(黄鞭) <i>Ochromonas</i> sp.	10		
(黄鞭) <i>Mallomonas pseudocoronata</i>	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	55		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	70		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	100		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Paulschlzia pseudovolvox</i>	40		
(緑) <i>Oocystis solitaria</i>	40		
(他) その他の植物プランクトン	2		
(藍) 藍藻綱	21	5.4	19.6
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	20	5.2	2.5
(珪) 珪藻綱	125	32.4	24.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	5.2	1.5
(褐) 褐色鞭毛藻綱	120	31.1	43.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	80	20.7	8.4
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	386	総体積 (μm^3)	3.97E+05
種 類 数	13		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。